

★Google Form を活用して右の質問紙「学習スタイル調査」を作成しましょう。質問回答には、「複数回答可」「選択枝」「回答によりジャンプ」「段階評定」などが含まれます。作り方を順番に説明します。

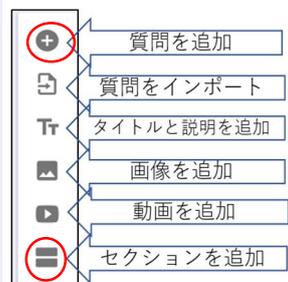
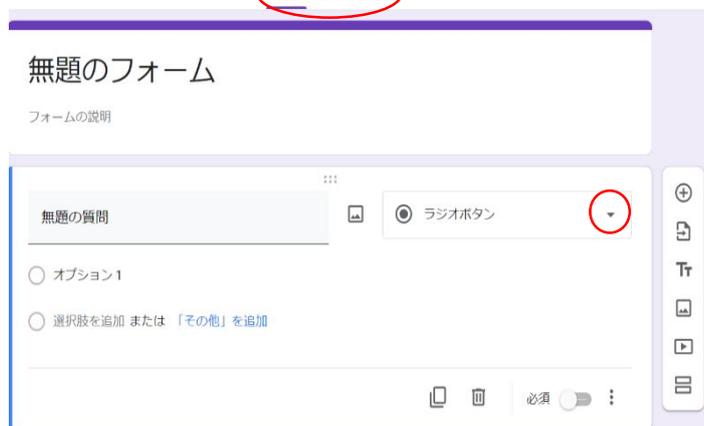
**1** まず、Google から右のアイコン(form)を気合いで探し、google formを開きます。



**2** 初めて作る場合は、「新しいフォームを作成」の「空白」(右のアイコン)を選びます。作成中なら「最近使用したフォーム」の中から。フォームの名前を変えるには、名前のところで右クリックします。



**3** 画面上に、右の横長箱のようなアイコンが並んでいます。「送信」は、できあがった質問紙を回答者に送るときに使用します。左から2番目は作成途中の質問紙を見るためです。送信の右隣赤丸をクリックするとその右の縦長箱が出ます。「元に戻す」「印刷」は使用頻度大です。



**4** 「新しいフォームを作成」にすると、上のような画面が出てきます。

**【 学習スタイル調査 質問内容 】**

<セクション2> ★回答者のご様子について伺います

Q1 年齢をお教え下さい。⇒20歳代、30歳代、40歳代、50歳代 60歳以上

Q2 次の教科の中で小学校当時に得意であったものを選んでください(複数回答可) ⇒国語、社会、算数、理科、音楽、体育、家庭、図画工作

<セクション3> ★得意な学習のしかたについて伺います

Q3 新しいことを理解するときどちらが理解しやすいですか？  
⇒ (1)言葉にして話す (2)あれこれ考える

Q4 見て覚えるのと聞いて覚えるのとどちらが得意ですか？ ⇒  
(1) 見て覚える → SQ1へ  
(2) 聞いて覚える → SQ2へ

<セクション4> 無題

SQ1 道順を人に教わるなら (→次はQ5へ)  
(1) 地図がよい (2) ことばの説明がよい

<セクション5> 無題

SQ2 会合や宴会などで出会った人を覚えているとき (→次はQ5へ)  
(1) 容姿や態度 (2) その人が話した内容

<セクション6> ★記憶の特徴について伺います

Q5 「昨日何をしていましたか？」を思い出すときの手がかりは？  
⇒ 風景などのイメージ 1—2—3—4—5 話した内容のことば

Q6 わかりやすい授業は？  
⇒ 視覚教材を多用 1—2—3—4—5 ことばできちんと説明

\* 上部にある質問タブは質問を作成、回答タブは回答者からの回答集積・グラフ集計・csv データファイルなどが得られ、csv なら Excel や Word やメモ帳などで読むことができます。設定タブはその他いろいろ。

\* 下部の上段は「セクション」の「無題のフォーム」欄にタイトルなどを書き込みます。下段は「無題の質問」欄に質問を記載。「ラジオボタン」の右側▼でいろいろな回答形式を選択します。

\* よく使うのは「質問を追加」と「セクションを追加」で、どちらも次に何をするかを指示するためです。

**5** 基本的に、アンケート作成は、<セクション>単位で行います。1つの<セクション>は、(a)セクションのタイトル(付けるのがよいが省略 ok)、(b)説明(省略 ok)、(c) 質問+回答入力 (複数回 ok)、(d) 次にどうするか (新たなセクションか次の質問作成か) の指示、の4つから成ります。

**6** それでは作っていきましょう。最初の<セクション>はタイトルのみで「学習のスタイル調査」と記載(下の左側)。次に<セクション2>を入力するので、赤丸の「セクションの追加」をクリック。



**7** 上の右のように、「無題のセクション」を「★回答者のご様子について伺います」に変更。次は赤丸の「質問を追加」をクリックして Q1「年齢をご記入ください」を記載。回答方式は右の赤丸から「プルダウン」を選択し、選択枝を作成していきます。次は Q2 などで、赤丸の「質問の追加」をクリックします。

**8** Q2 は複数回答可なので「チェックボックス」の回答方式です。質問と選択枝を入力。入力後は赤丸の「セクションを追加」をクリック。



**9** 以下、まず、すべての<セクション>単位 (セクション 1~6) で作ります。入力して「質問の追加」または「セクションの追加」の繰り返しです。次の進み方で質問順がジャンプする場合がありますが、すべての<セクション>の入力後にそれらを指定・調整するのが便利です。

**10** 最後の<セクション>「ありがとうございました」まで作成したのが次図です。次の作業は、並べ方の調

整です。ジャンプは Q4, SQ1, SQ2 のところにあります。そこで、まず、Q4 のところまで画面をスクロールして戻します。

**11** 下の左図が入力済みの Q4 です。これに、「次にどの質問に回答（ジャンプ）するのか」を指定します。指定は、右下の赤丸をクリックします。

Q3 新しいことを理解するときどちらが理解しやすいですか？

(1) ことばにして話す

(2) あれこれ考える

Q4 見て覚えるのと聞いて覚えるのとどちらが得意ですか？

(1) 見て覚える

(2) 聞いて覚える

選択肢を追加 または 「その他」を追加

セクション 3 以降 次のセクションに進む

Q6 わかりやすい授業は？

1 2 3 4 5

授業素材を多用      ことばでちゃんと説明

セクション 6 以降 次のセクションに進む

7 セクション中7回目のセクション

ありがとうございました

説明 (省略中)

**12** クリックすると次の表示が出ますので、「回答に応じてセクションに移動」を選びます。

表示

説明

回答に応じてセクションに移動

選択肢の順序をシャッフルする

**13** 右図が移動を指定した状態です。SQ1 と SQ2 はそれぞれ<セクション4, 5>として作成していますので、セクションを指定すれば下位質問 SQ にジャンプできます。SQ の次に Q5 へジャンプするのも同じように指定します。

Q4 見て覚えるのと聞いて覚えるのとどちらが得意ですか？

(1) 見て覚える × セクション 4 (無題のセクション) に移動

(2) 聞いて覚える × セクション 5 (無題のセクション) に移動

選択肢を追加 または 「その他」を追加

セクション 3 以降 次のセクションに進む

**14** 入力が終わりましたら全体の流れを確認です。確認は、画面上の右の箱の赤丸から行います。分岐に注意。

🔄 🔍 ⚙️ 送信

**15** 確認したら回答者に送信の準備です。送信は右上の「送信」をクリックで右の箱が出ます。赤丸をクリックでリンク欄に URL が表示。これが質問紙の URL です。右下のコピーをクリックして URL をコピーし、それを配布します。

フォームを送信

メールアドレスを収集する

送信方法   <>

リンク

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeGcuSqUlnTEnRATSSgzi2CWWhrArqHc>

URL を短縮

キャンセル コピー

**16** 配布方法は URL をメールに添付、または QR コード化。

**17** QR コードへの変換サイトは多数あり。たとえば、CMAN 社の変換サービス⇒ <https://www.cman.jp/QRcode/> 右の QR 箱が出力結果です。あとは QR コードをダウンロードして送ります。

作成されたQRコードは保証していません。必ず読み取り確認を行ってください。

保証は? サイズは? コツは?

小さく 大きく

ダウンロード

ダウンロード後にも読み取り確認してください

印刷 無料アイコン

QR作成文字を画像にできます!

当社の無料サービスサイトを閲覧する

**18** **4**の箱のところの「回答」をクリックすると右の箱が表示されます。ここで、回答をダウンロード(CSV形式)しますと、ExcelやWordで読み込み可能なデータが出力されます。

**23** 回答の集計結果は下のように図示を行うこともできます。

